

様式第1号（第10条関係）

令和×年 ×月 ××日

香川県知事 殿

所在地 〒760-××××
高松市〇〇町□□-△△
申請者 〇〇〇〇株式会社
代表取締役 〇〇 〇〇
連絡担当者 ●● ●●
電話番号 087-×××-××××
E-Mail xxxx@xxxxx.co.jp

押印は
不要です。

令和×年度 香川発スタートアップの製品等導入利用支援補助金交付申請書

香川発スタートアップの製品等導入利用支援補助金交付要綱第10条の規定に基づき、下記のとおり補助金の交付を申請します。

記

- 1 補助事業の内容
（別紙1）事業計画書のとおり
- 2 補助対象経費合計額及び補助金交付申請額
補助対象経費合計額（税抜） 円
補助金交付申請額 円
- 3 添付書類
（1）別紙1 事業計画書
（2）別紙2 香川発スタートアップの確認書
（3）見積書の写し
（4）香川県税に滞納がないことを証する納税証明書
（5）事業内容及び県内に事業所があることを確認できる書類

事業計画書

1 申請者情報

名 称	〇〇〇〇株式会社	
	代表者職 ・氏名	代表取締役 〇〇 〇〇
設立年月日	令和▲年 ▲月 ▲日	
本 店 所 在 地	〒760-xxxx 高松市〇〇町□□-△△	
補助事業を行う 県内事業所 所 在 地	〒 — 同上 ※上記と異なる場合にのみ記入。	
連 絡 先	TEL	087-xxx-xxxx
	E-mail	xxxx@xxxxx.co.jp
業 種	〇〇業	
申請に係る 誓約	<p>当社は、香川県が定める「香川発スタートアップの製品等導入利用支援補助金交付要綱」（以下、「要綱」という。）に記載の内容を了解したうえで、下記の事項について誓約します。</p> <p>なお、貴県が必要であると判断した場合には、関係機関に事実関係の照会・提供を行うことについて承諾します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団、同条第6号に規定する暴力団員又は暴力団若しくは暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有すると認められる者に該当しません。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 香川県税を滞納していません。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 以下の事業者・団体に該当していません。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>・風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）第2条第5項に規定する「性風俗関連特殊営業」又は当該営業（店舗型性風俗特殊営業に限る。）に係る同条第13項に規定する「接客業務受託営業」を行う事業者</p><p>・政党その他の政治団体</p><p>・宗教上の組織または団体（ただし、旅館業法（昭和23年法律第138号）第3条第1項の許可又は食品衛生法（昭和22年法律第233号）第55条第1項の許可を受けている組織又は団体であって、宿坊等を運営するものを除く。）</p></div> <p><input checked="" type="checkbox"/> 補助金の申請を行う事業について、国（独立行政法人を含む）、県、市町、財団等の公的機関からの補助金、助成金等を受けていません。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 申請書及び添付書類の内容に虚偽はありません。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 要綱等を遵守するとともに、香川県から指示があった場合は当該指示に従います。</p>	

2 事業内容等 ※審査は書面のみで行いますので、具体的かつ詳細に記載してください。

導入利用する 製品サービス	名称・型式	【カタログに掲載されている名称・型式を記載してください。】		
	数量	●●（製品名）：2台	カタログ 番号	【カタログに掲載されて いるカタログ番号を記載し てください。】
導入区分 ※該当するものに✓	<input checked="" type="checkbox"/> 製品の取得 <input type="checkbox"/> 製品のレンタル（試し利用） <input type="checkbox"/> サービスの利用			
利用場所	主に当社が受注する県内の建築・土木工事の現場内において、作業員の労働負荷が高い運搬工程を中心に活用します。			
導入時期 ※製品取得の場合は 取得時期(3月20日 まで) ※レンタル・サービス 利用の場合は利用期 間(2月末まで)	令和8年●月に●●（製品名）を納入し、初期設定・動作確認を行います。 その後2週間程度で現場担当者向けの操作説明会を開催し、納入から約1か月半後を目 途に実際の現場に導入します。			
具体的な 利用方法	現場監督が日々の作業計画に基づき●●（製品名）の運搬ルートを設定し、朝礼時に担 当者を配置した上で稼働させます。 資材置場から各施工エリアへの運搬をロボットが行い、作業員は受け渡しと設置作業に 専念します。 ロボットの稼働状況を確認しながら、必要に応じてルート変更等を行います。			
導入利用のねら い、期待できる 効果 ※課題解決や生産性 向上の効果を具体 的に記載	これまで人力に依存していた資材運搬や単純反復作業を●●（製品名）に代替させるこ とで、作業員の身体的負担軽減を低減するとともに、作業員の労力をより付加価値の高 い他の作業に振り替え、生産性の向上を図ります。 また、重量物運搬という過酷な作業を自動化することで、高齢化、人材不足が進む建設 現場において、多様な人材が安全に働きやすい環境を整備することで業界のイメージア ップを図り、安定した施工体制の維持を目指します。			

※記載例に書かれている製品・サービスは仮想のものであり、抽象的な内容としています。
申請者の状況や、実際に導入利用する製品・サービスの内容に応じて、できる限り具体的に記
載してください。

3 補助事業対象経費

経費の内容	補助対象経費 (税抜)
●● (1,200,000 円/台) × 2 台	2,400,000 円
●●初期設定費	500,000 円
説明会開催に伴う〇〇社 (スタートアップ名) コンサルティング費	100,000 円
	円
	円
	円
① 補助対象経費合計額 ※補助対象経費の合計額は、30 万円以上である必要があります。	3,000,000 円

② ① × 補助率 $\left(\begin{array}{l} \text{製品の取得の場合} \quad \dots 1/2 \\ \text{製品のレンタル (試し利用) の場合} \dots 2/3 \\ \text{サービス利用の場合} \quad \dots 2/3 \end{array} \right)$ の金額 ※1,000 円未満の端数は切り捨ててください。	1,500,000 円
③ 補助金交付申請額 $\left(\begin{array}{l} \text{(上限額)} \\ \text{製品の取得の場合} \quad \dots 200 \text{ 万円} \\ \text{製品のレンタル (試し利用) の場合} \dots 100 \text{ 万円} \\ \text{サービス利用の場合} \quad \dots 100 \text{ 万円} \end{array} \right)$ ※交付申請額は、②の金額又は上限額の少ないほうの金額です。	1,500,000 円

※ 記入欄が不足する場合は、適宜、記入欄を追加すること。

※ 補助対象経費合計額と補助金交付申請額は様式第 1 号に記載する額と一致させること。